

# プログラム

第1日 7月25日(土)

## 第一会場

- 13:50~14:00 開会式
- 14:00~15:00 基調講演  
座長 武藤 泰明 (早稲田大学)  
「2020年に向けた日本のスポーツ」  
鈴木 寛  
東京大学教授・慶應義塾大学 教授
- 15:20~16:30 パネルディスカッション1  
座長 高橋 義雄 (筑波大学)  
「スポンサー企業が考える TOKYO から魅せる COOL」  
栗山 浩樹  
日本電信電話株式会社 取締役 (新ビジネス推進室長・2020 準備担当)  
徳田 誠  
三井不動産株式会社 広報部長  
尾山 基  
株式会社アシックス 代表取締役 CEO、日本スポーツ産業学会 会長
- 16:40~17:10 総会

## 第二会場

- 10:00~10:45 一般演題 1  
座長 林 恒弘 (大阪成蹊大学)
- 0-1-1 プロサッカークラブ「ツエーゲン金沢」の新設 J3リーグ加盟における観戦者行動の変化について  
金沢星稜大学  
佐々木 達也
- 0-1-2 国際的なスポーツマネジメント人材を育成する大学院教育に関する考察  
—日欧4大学院を事例として—  
筑波大学  
塚本 拓也
- 0-1-3 小規模プロ野球の持続的運営に関する事例考察  
—オーストラリアン・ベースボールリーグその後—  
石原 豊一
- 10:50~11:35 一般演題 2  
座長 青山 芳之 (静岡産業大学)

- 0-2-1 リーダーシッププログラムによる教育効果測定に関する一考察  
 -スポーツビジネス専攻学生に対してコンピテンシーテストを活用して-  
 大阪成蹊大学  
 林 恒宏
- 0-2-2 県民経済計算からみた地方のスポーツ・スポンサーシップ力  
 早稲田大学  
 武藤 泰明
- 0-2-3 ファンがスタジアムを所有しトップクラブに貸し出す  
 -CPO(Chelsea Pitch Owners)PLC の仕組みと意義-  
 東海大学  
 西崎 信男
- 12:00~13:00 理事会

## 第三会場

- 10:00~11:00 一般演題 3  
 座長 佐藤 潤 (株式会社電通)
- 0-3-1 コーチング効果を高める指導者の行動-大学生サッカー競技者を対象として-  
 九州工業大学大学院  
 神力 亮太
- 0-3-2 地域コミュニティの「財」としてのカレッジスポーツ  
 -文科学省委託事業「平成 26 年度スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」の事例より-  
 山梨学院大学  
 長倉 富貴
- 0-3-3 スポーツコンテンツによる域外消費獲得への施策-広島を事例として-  
 広島経済大学  
 永田 靖 (名字と名前の間を全角あける)
- 0-3-4 地域スポーツジャーナルとビジネスの展開に関する研究-長野県内の動きに焦点をあてて-  
 桐蔭横浜大学  
 吉田 勝光
- 11:10~12:10 一般演題 4  
 座長 新戸 明子 (ASBIT 株式会社)
- 0-4-1 2019 年ラグビーワールドカップの開催都市ならびにスケジュールに関する考察  
 大妻女子大学  
 井上 俊也
- 0-4-2 スポーツ・余暇活動を目的としたインバウンドの可能性-世界 20 カ国を対象とした調査より-  
 株式会社日本能率協会総合研究所  
 松川 勇樹
- 0-4-3 濟州島周回トレイルを運営管理する民間非営利団体「社団法人濟州オルレ」が起こすソーシャル・イノベーション  
 下関市立大学  
 小笠原 正志
- 0-4-4 シティマラソンにおけるボランティアマネジメントの研究-ボランティア・リーダー調査から-  
 日本大学  
 浦久保 和哉

## 第2日 7月26日(日)

### 第一会場

- 9:30～10:15 指定演題1 2020TOKYO プロジェクト研究助成課題  
座長 萩原 悟一 (日本経済大学)
- 指定-1-1 東京 2020 開催に伴う都民の QOL (クオリティ・オブ・ライフ) とイベントへの支持に関する縦断的研究—先行研究の検討—  
札幌大学  
東原 文郎
- 指定-1-2 障がい者アスリートの活動実態把握と、それに基づく 2020TOKYO パラリンピック活性化と社会意識変化の可能性検討  
株式会社博報堂  
増田 和則
- 指定-1-3 交通弱者の移動研究  
株式会社 GK ダイナミックス  
三富 貴峰
- 10:55～11:40 指定演題2 2020TOKYO プロジェクト研究助成課題  
座長 長倉 富貴 (山梨学院大学)
- 指定-2-1 震災復興 とスポーツイベント—2020 東京大会におけるスポーツを通じた心のケアの役割—  
株式会社トウキョウジュウホウ  
山本 裕依
- 指定-2-2 東京五輪・パラリンピックに向けた大学連携事業に関する研究  
東洋大学  
北島 信哉
- 指定-2-3 オリンピック事前合宿地決定に伴うオリンピック教育が大学生の職業意識に及ぼす影響—スポーツ科学系学部・学科に所属する学生を対象として—  
日本経済大学  
萩原 悟一
- 13:30～14:30 セミナー  
座長 澤井 和彦 (桜美林大学)  
「スポーツアナリティクスとスポーツアナリスト育成」  
古谷 知之  
慶應義塾大学 教授
- 14:40～16:00 パネルディスカッション2  
座長 児玉 有子 (東京大学医科学研究所)、片上 千恵 (帝京大学)  
「TOKYO から魅せる COOL」  
山中 俊治  
東京大学生産技術研究所 教授  
アレキサンダー・ベネット  
関西大学国際部 教授  
細尾 真孝  
株式会社 細尾 取締役 (新規事業部長)
- 16:00～16:15 閉会式

## 第二会場

- 9:30～10:45      一般演題 5  
座長 涌田 龍治（京都学園大学）
- 0-5-1      カスタマー・エクイティの視点から見るプロ野球における観戦者獲得の戦略と取り組み  
立命館大学大学院  
池田 祐太郎
- 0-5-2      女子プロゴルフーナメント観戦者の特性に関する研究－観戦曜日に着目して－  
広島経済大学  
渡辺 泰弘
- 0-5-3      スポーツ映像の鑑賞が高齢者に及ぼす影響についての追跡調査  
医療法人朋寿会  
西村 将典
- 0-5-4      メンズヨガー男性のヨガに対するイメージとヨガセッション後の変化－  
慶應義塾大学大学院  
今堀 有希
- 0-5-5      マラソンランナーの競技成績からみたスポーツ用品へのこだわりと消費支出  
同志社大学大学院  
前田 元
- 10:55～12:10      一般演題 6  
座長 庄子 博人（同志社大学）
- 0-6-1      日本版顧客満足度指数の観戦者行動研究への適用－妥当性と方法論－  
東海学園大学  
出口 順子
- 0-6-2      観戦頻度はチーム間で比較してよいのか：ディリクレモデルの適用  
京都学園大学  
涌田 龍治
- 0-6-3      公式ファン組織のマネジメントからみるJリーグのCRM－J22クラブの現状・課題・展望－  
新潟経営大学  
福田 拓哉
- 0-6-4      J2昇格プレーオフ制度の導入が観客動員に与える影響  
早稲田大学大学院  
松本 尚己
- 0-6-5      Jリーグの2013年シーズン入場者数に影響を及ぼす決定要因の分析  
同志社大学大学院  
辻 和真

